

梅雨のある日、変形菌に出会った

前川 啓二

はじめに

変形菌は、Cluster Amorphea 内の Super-group Amoebozoa に属する生物群である¹⁾。菌類は同じ Cluster ながら Super-group レベルで異なり、両者は系統的に大きく隔たっている。しかし、その印象的な姿かたちを蔑ろにするにしのびなく、その観察メモを投稿することにした。菌類からの spin-off 版とみなしてご容赦願いたい。

ジクホコリの変形体

2016年6月9日、都立葛西臨海公園内でジクホコリの変形体を多数確認した。発見場所はウッドチップが撒かれた林縁(図1)で、植栽(アメリカデイゴ、キョウチクトウ等)の落ち葉の上に長径約30cmの大きさに広がっていた(図2)。色彩は白色基調でいくぶ



図1 発生場所
植栽はアメリカデイゴ

ん透明であった。

当日は前夜まで降った雨によって地表が湿気を帯び、気温も20℃を超えたことから活

動が活発になったと思われた²⁾。

なお、葛西臨海公園は東京都江戸川区の南端に位置し、東京湾に面する人工陸地である。公園の造成後約30年が経過し、植栽がよく定着している。



図2 ジクホコリの変形体
全体(A)とその先端部(B)

ジクホコリの子実体

変形体を採集してその後の経過を追ったところ、やがて変形体が子実体形成に向けて立ち上がり(図3A)、採集から8時間後には子実体の形態がほぼ完成した(図3B)。17時間後には子嚢が黒色を呈し、成熟に至った。高さ2mmにも満たないがこのジクホコリ独特の成熟子実体の外観はだれしも「マツチ

の燃えさし」を連想するであろう。

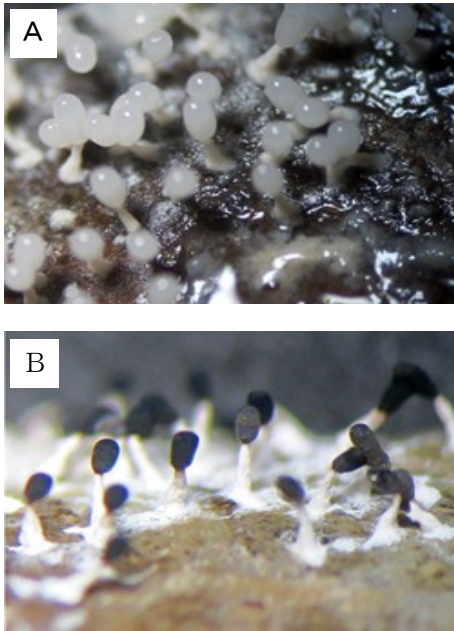


図3 採集したジクホコリの子実体形成初期 (A) と成熟期 (B)。

確認した日から9日が経過した6月20日に発生場所を再訪したところ、変形体は確認できなかったものの老成した子実体が多数確認された(図4A)。このことは、その場所のジクホコリの活動が短期間のうちに同期的に推移し、終息したことを示唆した。

この老成した子実体は金、銀、青のメタリックな輝きを放ち、観察者を感嘆させた(図4B)。

ススホコリ

2016年6月20日に、同公園内ではあるがジクホコリの発生場所とは別の場所で変形体から子実体に移行中のススホコリを確認した(図5)。ウッドチップ上に積もったアラカン等の落ち葉の上に最大30cmの幅で広がっていた。

菌体は文字どおり黒いススをかぶったような風采のあがらない外観であったが、やがていくつかのかたまりに分かれ、そのかたま

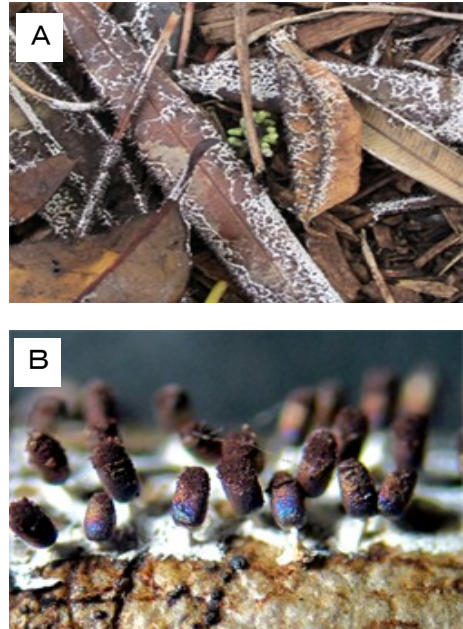


図4 落ち葉上のジクホコリの子実体分布状態と (A) とその拡大 (B)。



図5 運動を停止したススホコリ



図6 ススホコリの子実体

りの各々が不定形—類球状の子実体に変化した(図6)。子実体は石灰を含み、かちか

ちであった。胞子は直径約7 μm で褐色・球状であった(図7)。

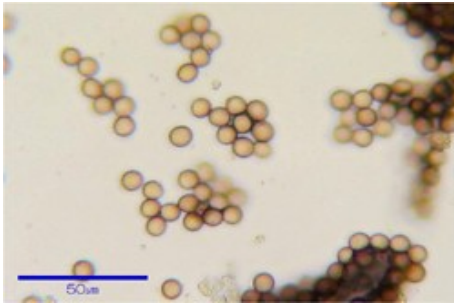


図7 ススホコリの胞子
バーは50 μm 。

思うこと

ジクホコリもススホコリも変形菌の中では比較の見かけやすい種である。それゆえこ

これらの形態と生態に接しておくことは他の種を見つけるためのトレーニングになると思われる。

変形菌は「手の込んだライフスタイル」の持ち主として有名であり、事実、前衛的なデザインと思わせぶりな動きにはときめいてしまう。そこところがキワモノ視される、いや、「一部には根強い人気」を誇る所以なのであろう。

参考文献

1. ADL, M. S. et al. (2012) The Revised Classification of Eukaryotes. *J. Euk. Biol.* 429-423
2. 萩原博光ら (1995) 日本変形菌類図鑑、平凡社

□

[予告]

千葉県立中央博物館 企画展「きのこワンダーランド」

平成29年(2017年)7月22日(土)~12月27日(水)

- ・1期:7月22日(土)~9月10日(日)
子供も楽しめる展示とイベント盛りだくさん
- ・2期:9月16日(土)~12月27日(水)
大人も楽しめる素敵なきのこの展示会

※9月11日(月)~9月15日(金) 展示替えのため休館
毎月曜 休館(7月・8月は無休、月曜祝日の場合は翌日休館)

きのこは、木の子とも言われ、森の添え物のように思われてきました。展示では、きのこ(菌類)は実は森の主役であり、森はきのこ無しでは生きていけないことを、実物標本・模型・写真などを通して紹介します。菌糸でふえて胞子で広がる菌類の生物としての暮らしぶり、森の掃除屋さんといわれるように落ち葉を分解し倒木を土に還す役割、そして植物と共生し森を土の中から支える菌類の働きなどを紹介します。あわせて、食・毒きのこ、薬になるきのこ、房総のきのこ文化や発酵文化、世界各地のきのこ文化の素晴らしさや楽しさも展示します。きのこってスゴイ、きのこは素敵、を体験していただきます。

来て見てびっくり。変な形、光る、猛毒、虫から出るなど、不思議なきのこを一挙公開。日本や西洋の貴重な本に描かれた図譜類も実物を展示、日本と世界各地のきのこ文化ときのこと意匠について怒濤の収集品で紹介。研究員による展示解説、きのこクイズ、体験イベント、きのこ絵コンテスト、オクトーバーフェストもあります。(以上、プレス記事より抜粋)

